

科目	臨床看護の実践	時期	2年次後期	単位数	1単位	実務経験
		担当教員	山田佐智子他	時間数	30時間	○
目的	既習の知識、技術を統合し、看護に活用できる知識、技術、態度につなげる事が出来る基礎的能力を養う					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床で起こりうる状況や場面を設定した事例を通して、主体的に学習できる。 2. 既習の知識を統合し状況判断能力や問題解決能力を身につける。 3. 自己の看護実践能力における課題を明確にする。 					
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事例の患者理解 <ul style="list-style-type: none"> ・解剖生理学、病態、治療・検査・処置、・臨床看護総論 2. 事例の看護過程展開 <ul style="list-style-type: none"> ・看護過程展開技術 3. 看護計画に沿って必要な生活援助技術、診療補助技術の抽出 4. 共通基本技術・生活援助技術・診療補助技術の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション技術 ・フィジカルアセスメント ・医療安全 ・記録・報告 ・生活援助技術 ・診療補助技術 5. 看護実践能力の評価 6. ふり返りと自己課題の明確化ーリフレクション 					
授業形態	講義、演習					
教材	DVD 事例課題 各看護学 教科書 看護技術プラクティス 学研 医療安全					
評価	小テスト レポート 技術テスト 演習態度					